

## 2005 年度精密工学会秋季大会学術講演会講演募集について

1. 期 日 平成 17 年 9 月 15 日 (木) ~ 17 日 (土) (9 月 14 日 (水) 見学会)
2. 会 場 京都大学総合人間学部 (京都市左京区吉田本町 吉田南構内)
3. 講演申込開始 平成 17 年 5 月 6 日 (金) 9 時から
4. 講演申込締切 平成 17 年 6 月 3 日 (金) 17 時まで
5. 講演申込費締切日 平成 17 年 8 月 31 日 (水) までにお納め下さい。
6. 講演論文原稿締切 平成 17 年 7 月 20 日 (水) 17 時まで
7. 講演論文公開予定 平成 17 年 9 月 1 日 (木) (講演論文集 CD-ROM 発行)
8. 登壇資格

講演者 (登壇者) は個人会員 (正会員・学生会員・学生会員 Web 級・名誉会員) に限ります。

- ・会員番号は名簿または会誌送付用封筒の宛名ラベルをご参照下さい。
- ・未入会者で、講演希望の方は事前に入会手続きをお願い致します。会員番号が決定後、講演申込み願います。
- ・登壇者を筆頭に申し込んでいただきますが、講演原稿での著者の順番はこれに従う必要はありません。

### 9. 講演申込みについて

- 1) 講演申込みは、すべて精密工学会ホームページで受付けます。締切期日を厳守して下さい。直ちにプログラム編成を行いますので、遅れたものは理由を問わず受け付けません。なお、精密工学会ホームページには講演募集に関する最新情報を掲載します。
- 2) 申込先  
<http://www.jspe.or.jp> (精密工学会ホームページ)  
 (問合せ先) 社団法人精密工学会 2005 年度秋季大会係  
 102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2 階, 電話: 03-5226-5191
- 3) 講演申込みは 1 件につき 1 通登録して下さい。
- 4) 講演申込みには下記の費用が必要です。  
 正会員: 10 000 円 (講演申込み費, 登壇者の大会参加費, 講演論文 CD-ROM, アブストラクト集含む。ただし、同一登壇者が 2 件目以降を申込み場合については 1 件ごとに 5 000 円。)  
 学生会員, 学生会員 Web 級: 5 000 円 (講演申込み費, 登壇者の大会参加費, アブストラクト集含む。ただし、同一登壇者が 2 件目以降を申込み場合については 1 件ごとに 5 000 円。)  
 送金方法: 現金書留・郵便振替・銀行振込  
 郵便振替: 00180-3-6115 社団法人精密工学会  
 銀行振込: みずほ銀行九段支店, 普通預金, 口座番号 8047788, 社団法人精密工学会
- 5) 講演論文原稿は、PDF 原稿の書き方 (告 5-7 ページ) を参考に作成し、原稿締切日までに指定の Web ページから提出して下さい。
- 6) 申込んだ講演に対し、講演論文集原稿を期限までに提出し、著者のいずれかが会場で発表する必要があります。
- 7) 講演論文集および口頭発表に用いる言語は日本語または英語といたします。
- 8) 講演論文集 CD-ROM に収録された論文の著作権およびアブストラクト集に掲載される概要の著作権は社団法人精密工学会に帰属します。著作権には複製権、翻案権、翻訳権を含みます。

### 10. 講演申込の方法

- 1) 講演申込みは、インターネットの精密工学会ホームページで登録して下さい。
- 2) 講演申込みの項目は会員番号、登壇者名、E-mail、講演者名、勤務先、所属、講演題目、発表内容の分類 (分類、コード)、キーワード、使用言語、使用機材、会員資格、連名者名、勤務先、当日出欠、講演要旨 (和文・英文)、講演申込費払込方法、送金予定日、連絡者氏名、連絡先、郵便番号、住所、勤務先、所属、電話、FAX です。
- 3) 同一題目の第 1 報~第 n 報には必ず副題を入れて下さい。
- 4) 講演要旨はそのままアブストラクト集に収録します。講演要旨には図表は掲載できません。研究内容が把握できるわかりやすい文章を 200 字以内で書いて下さい。  
 JST (独立行政法人科学技術振興機構) データベース用アブストラクトには、英文 (100 ~ 200 word 程度) を掲載致します。講演論文については、大会終了半年後に掲載致します。
- 5) 分類・コード・キーワードの入力について  
 プログラム分類・コード・キーワードを別紙一覧表の通り設定しました。このキーワードはあくまでもセッションを構成するための「セッションキーワード」です。文献検索用のキーワードではありませんので、ご理解下さい。申込内容にふさわしい分類・コード・キーワードを選択し、所定欄に入力して下さい。オーガナイズドセッションに適切なものがない場合は分類のみを指定し、コードは「99」と入力して下さい (一般セッション)。一般セッションの場合、「キーワード」欄にはふさわしいキーワードを自由に入力して下さい。  
 ・プログラム編成はキーワードで単純にソートされたものに基づいて行われます。  
 ・キーワードは参加者からのご意見を反映し毎回変更される予定です。

### 11. 発表形式

本講演会の発表形式は、一般セッションとオーガナイズドセッションです。オーガナイズドセッションは一般セッションと同一形式です。以下のようなセッションを用意しましたので、内容にふさわしい研究発表を募集いたします。

<注意事項>

- 1) オーガナイズドセッションに申込みをする場合は、希望するセッションで指定された分類・コード・キーワードを所定欄に必ず入力して下さい。入力漏れ、入力ミスがありますとご希望のセッションにまわりませんのでご注意ください。
- 2) プログラム編成上の最終責任は学術交流委員会が負っております。その結果、例えば、プログラム編成上オーガナイズドセッションとして申込みをされなかった場合でも下記テーマに近い内容であればオーガナイズドセッションの中で発表していただく等の事態が起こり得ることを、予めご承知おき下さい。

オーガナイズドセッション・一般セッション表

<分類>

A：設計・生産システム B：加工技術・材料 C：メカトロニクス・知的システム  
 D：計測・品質管理 E：医用・福祉工学 F：技術史・教育 G：新領域、その他

分類	コード	OS/一般	セッションテーマ	オーガナイザー	キーワード
A	1	OS	形状モデリング	鈴木宏正 (東京大)	形状処理, 曲線・曲面モデリング
A	2	OS	デジタルスタイルデザイン	青山英樹 (慶應大), 金井 理 (北海道大)	スタイルデザインのための3次元形状モデリング
A	3	OS	情報共有による人と機械の協調	井越昌紀 (東京都立大), 綿貫啓一 (埼玉大), 田中文基 (北海道大)	情報共有とXML応用
A	4	OS	生産システムのエンジニアリング (基礎・理論)	荒井栄司 (大阪大), 樋野 励 (豊橋技科大), 藤井信忠 (東京大)	生産計画・管理
A	5	OS	生産システムのエンジニアリング (応用・実践)	日比野浩典 (機振協技研), 谷水義隆 (大阪府立大), 光行恵司 (デンソー)	生産システム設計・評価・運用
A	6	OS	生産システムの支援技術	神田雄一 (東洋大), 木村利明 (機振協技研)	生産システム制御・ネットワーク技術
A	7	OS	作業者配慮型生産支援環境	杉 正夫 (東京大), 小谷 潔 (東京大)	作業者配慮, 知的生産システム
A	8	OS	循環生産のためのライフサイクルエンジニアリング	高田祥三 (早稲田大), 梅田 靖 (大阪大), 増井慶次郎 (産総研)	ライフサイクル設計とマネジメント
A	9	OS	設計とサービス工学	下村芳樹 (首都大), 新井民夫 (東京大)	設計の高度化とサービス工学による高付加価値化
A	10	OS	モノづくりにおける最適化手法の活用	吉村允孝 (京都大), 西脇眞二 (京都大), 宮下朋之 (茨城大), 北山哲士 (金沢大), 泉井一浩 (京都大)	最適設計, システム最適化, モノづく過程の最適化
A	99	一般	設計・生産システム一般		
B	1	OS	エコマシニング技術	中村 隆 (名古屋工大), 鈴木康夫 (静岡大)	エコマシニング
B	2	OS	切削現象とそのモデリング	帯川利之 (東京工大), 篠塚 淳 (茨城大)	切削現象とそのモデリング
B	3	OS	ナノ・マイクロ加工シュミレーション	稲村豊四郎 (名古屋工大), 島田尚一 (大阪電通大)	加工プロセスのシミュレーション
B	4	OS	工作機械の高速高精度化	幸田盛堂 (大阪機工), 白瀬敬一 (神戸大), 松原 厚 (京都大)	工作機械の高精度・高効率化
B	5	OS	高能率・高精度化のための切削工具	山根八洲男 (広島大), 越智秋雄 (広島工業大), 新谷一博 (金沢工業大)	切削工具
B	6	OS	超精密加工機とその周辺技術	水本 洋 (鳥取大)	超精密加工の要素
B	7	OS	穴加工および穴形状精度の測定	甲木昭雄 (九州大)	穴加工
B	8	OS	エンドミル加工技術	岩部洋育 (新潟大), 松村 隆 (東京電機大), 水垣善夫 (九州工大), 安斎正博 (理化学研)	エンドミル加工技術
B	9	OS	超音波振動を援用した加工技術	鬼鞍宏猷 (九州大)	超音波振動加工
B	10	OS	曲面・微細形状・機能性材料の超精密加工と計測	鈴木浩文 (神戸大学), 山形 豊 (理化学研), 閻 紀旺 (北見工大)	曲面・微細形状・機能性材料の超精密加工と計測
B	11	OS	多軸制御加工計測	竹内芳美 (大阪大)	多軸制御・加工
B	12	OS	進化する金型加工	鈴木 裕 (九州工大), 福井雅彦 (東京工科大)	金型加工
B	13	OS	研削現象とその機構	奥山繁樹 (防衛大)	研削現象とその機構
B	14	OS	ナノ表面研削/ELID 研削	大森 整 (理化学研), 伊藤伸英 (茨城大), 林 偉民 (理化学研), 片平和俊 (理化学研)	ELID 研削
B	15	OS	超砥粒ホイールとその使用技術	呉 勇波 (秋田県立大), 福西利夫 (アライドマテリアル), 立花 亨 (ミクロン精密)	超砥粒ホイール
B	16	OS	切断加工	諏訪部 仁 (金沢工大), 水野雅裕 (岩手大学)	切断技術
B	17	OS	研磨加工技術の新展開	北嶋弘一 (関西大), 田中武司 (立命館大)	研磨加工
B	18	OS	超平滑機械加工	安井平司 (熊本大)	超平滑機械加工
B	19	OS	プラナリゼーションCMP とその応用	土肥俊郎 (埼玉大), 木下正治 (ニッタ・ハース), 池野順一 (埼玉大)	プラナリゼーション, CMP, CMP 応用, 超精密ポリッシング, LSI デバイス
B	20	OS	複合研磨	山口ひとみ (宇都宮大), 進村武男 (宇都宮大)	磁場・電場援用研磨 (加工)

分類	コード	OS/一般	セッションテーマ	オーガナイザー	キーワード
B	21	OS	電気エネルギー応用加工	武沢英樹 (工学院大), 糸魚川文広 (名古屋工大)	電気加工
B	22	OS	レーザー加工	宮澤 肇 (日本工大), 大村悦二 (大阪大)	レーザー加工
B	23	OS	噴射加工	北嶋弘一 (関西大), 堀内 幸 (豊橋技科大)	噴射加工
B	24	OS	超精密マイクロ機械加工	森脇俊道 (神戸大), 竹内芳美 (大阪大), 社本英二 (名古屋大)	マイクロ機械加工
B	25	OS	超精密物理化学加工	山内和人 (大阪大), 山村和也 (大阪大), 後藤英和 (大阪大), 佐野泰久 (大阪大)	超精密物理化学加工
B	26	OS	マイクロ・ナノ加工とその応用	諸貫信行 (首都大), 森田 昇 (富山大), 池野順一 (埼玉大), 梅原徳次 (名古屋大)	マイクロ・ナノ加工
B	27	OS	MEMS 商業化技術	前田龍太郎 (産総研), 伊藤寿浩 (東京大), 内海裕一 (兵庫県立大), 日暮栄治 (東京大)	MEMS デバイス
B	28	OS	表面ナノ構造・ナノ計測	遠藤勝義 (大阪大), 桑原裕司 (大阪大), 押鐘 寧 (大阪大), 渡部平司 (大阪大), 有馬健太 (大阪大)	ナノファブリケーション・ナノストラクチャ・STM 応用
B	29	OS	三次元造形	中本 剛 (千葉大)	三次元造形
B	30	OS	射出成形と塑性加工の高機能化	大竹尚登 (東京工大), 横井秀俊 (東京大), 松岡信一 (富山県立大), 湯浅栄二 (武蔵工大)	塑性加工
B	31	OS	表面機能の形成と評価	梶田正美 (新潟大), 柴田順二 (芝浦工大)	機能表面の創製
B	32	OS	表面トポグラフィー	笹島和幸 (東京工大)	表面トポグラフィー
B	33	OS	機能性薄膜	安武 潔 (大阪大), 垣内弘章 (大阪大)	機能性薄膜
B	34	OS	加工機械のマイクロ化	山中 将 (東北大), 北原時雄 (湘南工科大), 三井公之 (慶應義塾大)	マイクロ加工機
B	99	一般	加工技術・材料一般		
C	1	OS	精密・超精密位置決め	大橋康二 (ケーエスエス), 佐藤海二 (東京工大)	位置決め
C	2	OS	マイクロ/ナノシステム (旧マイクロメカニズム)	堀江三喜男 (東京工大), 大平文和 (香川大), 中里裕一 (日本工大), 伊藤高廣 (桐蔭横浜大)	マイクロ/ナノテクノロジー
C	3	OS	転がり機械要素	下田博一 (明治大), 清水茂夫 (明治大), 藤井健次 (THK)	転がり機械要素
C	4	OS	スマートエンジニアリングシステムの設計・応用	古川正志 (旭川高専), 青村 茂 (東京都立大), 林 朗弘 (九州工大)	群知能機械
C	5	OS	パラレルメカニズム	大岩孝彰 (静岡大), 武田行生 (東京工大)	パラレルメカニズム
C	6	OS	圧電アクチュエータとその応用デバイス	古谷克司 (豊田工大), 岩附信行 (東京工大)	圧電アクチュエータ
C	7	OS	ロボティクス	青柳誠司 (関西大), 太田 順 (東京大), 関 啓明 (金沢大)	ロボティクス, メカトロニクス
C	99	一般	メカトロニクス・知的システム一般		
D	1	OS	メカノフォトニクス	野村 俊 (富山県立大), 新井泰彦 (関西大)	光応用技術
D	2	OS	知的精密計測	高増 潔 (東京大), 笹島和幸 (東工大), 高谷裕浩 (大阪大), 高 偉 (東北大)	知的計測
D	3	OS	画像応用と知能化システム	村上俊之 (慶應義塾大), 角田興俊 (日本アイビーエム)	画像処理と知能化
D	99	一般	計測・品質管理一般		
E	1	OS	医用・人間工学	太田裕治 (お茶の水女子大), 佐久間一郎 (東京大)	医用工学・福祉工学
E	99	一般	医用・福祉工学一般		
F	1	OS	生産原論	河西敏雄 (東京電機大), 伊藤昌樹 (関東職業能力開発大学校), 鈴木 勉 (工芸文化研), 池野順一 (埼玉大)	生産原論
F	99	一般	技術史・教育一般		
G	99	一般	新領域, その他		

## 12. 講演発表に関するお願い

- 1) 同一講演者が同一テーマ種別で3件以上の講演はご遠慮下さい。
- 2) 同一題目で3件以上の講演はご遠慮下さい。
- 3) 講演で使用可能な機器は OHP (紙媒体) ・ プロジェクタ です。本大会ではビデオデッキは会場に設置しておりません。  
＜プロジェクタ使用希望の方へ＞

パソコンは各自でご持参下さい。設定・調整は各講演のセッション開始前をお願いします。また予期せぬトラブルに備えてOHP原稿(紙媒体・透明シート不可)を用意されることをお勧めします。パソコン不良に伴う講演トラブルについては、講演者の責任で対処していただくようお願いいたします。

- 4) 講演申込時の題目・講演者(登壇者)の変更は原則として認めません。

## 13. ベストプレゼンテーション賞の授賞について

特に優れた講演発表について「ベストプレゼンテーション賞」を大会実行委員長より講演者にお出しします。各セッションの座長が審査しますが、選考基準は発表技術を中心とするものです。受賞者には大会終了後、表彰状をお送りいたします。

## 14. 見学会について

講演会前日の9月14日(水)に見学会を行います。見学先は京都駅とジヤトコ株式会社八木事業所です。京都駅では駅全体の管理システムの見学、ジヤトコ株式会社八木事業所では、CVTの生産現場についての見学を行います。なお、同業者の方は見学をお断りすることがありますので、予めご了承下さい。

## 15. 宿泊について

学会として宿泊のお世話は致しませんが、会員の皆様の便宜を図るため近畿日本ツーリスト関西イベント・コンベンション支店にその取り扱いを委託いたしました。利用される方はインターネットの同社のホームページでお申込み下さい。なお、本件に関するトラブルについては、学会および実行委員会は責任を負わないことをご了承下さい。

<http://www.lhweb.jp/knt/jspe2005/> (近畿日本ツーリストホームページ)

申込み、問合せ先：近畿日本ツーリスト(株)関西イベント・コンベンション支店

「精密工学会」担当 渡邊・辰馬、電話：06-6202-0224、FAX：06-6202-7921